# 4 古墳とヤマト政権

## (1)古墳の出現とヤマト政権 古墳前期

①前方後円墳…3世紀中頃から4世紀初頭になると、西日本各地に<u>前方後円墳</u>を中心とする巨大な古墳が出現してきます。各地の首長たちは共通の墓制で結ばれつつあったのです。この時期の古墳の中で最大の規模をもつのが、奈良県の<u>箸墓古墳</u>である。この時期には近畿地方を中心とする広域な政治連合=<u>ヤマト政権</u>が形成されていたといえよう。

②埴輪・・・特殊器台 (弥生時代後期吉備地方で有力な首長墓に供えられた特殊壺を載せるもの) に起源をもつ。センターで出た難問の一つ。要チェック 24 😭

## (2)前期・中期の古墳

①副葬品…前期の<u>**三角縁神獣鏡**</u>等銅鏡や腕輪型石製品等の多い副葬品が、中期の鉄製武器・武具の占める割合が高くなり、<u>馬具</u>等も加わるという変化は、被葬者の司祭射的性格から武人的性格へと変化を示す。

(3)前期古墳~後期古墳の差異

古墳時代は前期・中期・後期の区別を整理することがカギ!

	3C	各地に	【 竪穴式石室 】	箸墓古墳(奈良)…前期
前	末	【 前方後円墳 】	副葬品 鏡・玉	最大 273m 最古の前方
期	~		被葬者:【 <b>司祭者的</b> 】性格	後円墳 卑弥呼の墓?
	4C			
	4C	各地に	【 竪穴式石室 】	【 大仙陵古墳 】
中期	末	【 前方後円墳 】	副葬品:武具・【 馬具 】	【 誉田御廟山古墳 】
	$\sim$		被葬者:【武人的】性格	(大阪)
	5C			【 <b>作山古墳</b> 】(岡山)
谷	6C		【 横穴式石室 】	新沢千塚 (奈良)
後期	$\sim$	【 群集墳 】	(玄室・羨道) 藤ノ木古墳	岩橋千塚(和歌山)
		後期→群集墳	副葬品:	<b>吉見百穴</b> (埼玉)
			【 土師器 ・ 須恵器 】	
紋	7C	前方後円墳の消滅		
終末				
		【 八角墳 】		

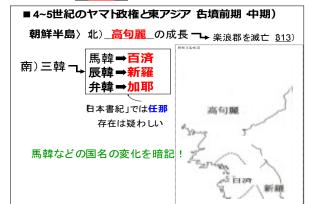
#### 論点①4世紀頃の中国情勢

中国は南北朝時代で混乱。4世紀とその前後150年のあいだ、中国の歴史書に倭の記述なし。 周辺諸民族に対する中国の支配力は減退。東アジアの国々は次々に国家形成を進めた。

### ②4世紀頃の朝鮮半島

高句麗 が朝鮮半島北部に領土拡大→313 年**楽浪郡**を滅ぼした。一方、朝鮮半島南部ではそれぞれ小国の連合である**馬韓・弁韓・辰韓**が形成されていたが、4世紀馬韓から **百済** 

が、辰韓から 新羅 が生まれた。



ア 石上神宮七支刀

百済は高句麗の南下を受けて倭 国と同盟を結ぶ。そのとき百済 から倭国に贈られたのが、

# 石上神宮所蔵の七支刀。

イ 高句麗好太王碑…朝鮮半 島へ軍事侵攻➡高句麗と交戦 (4 世紀末~5世紀初)

(a)百済と連合・高句麗と交戦 した記録が残されている。

(391・<u>好太王碑の碑文</u>) 高句麗は南下政策をとり、倭 (ヤマト政権) は半島南部の鉄

# 資源の確保を狙った。

(b)半島南部の 加耶 諸国と密接な関係を形成

# ≣史料研究 5 「高句麗好太王碑文」

百残・新羅は旧是れ属民にして、由来朝貢す。而るに倭は、**辛卯の年**を以て来りて海を渡り、百残・□□・□((新))羅を破り、以て臣民と為す。六年丙申を以て、王躬ら水軍を率ゐ、残国を討科す。・・・・・・

百残(=百済)というフレーズは好太王独特。百済は高句麗にとっての敵、「残」という悪い表記になった。

**Q1.**この史料の出典は★★★である。(上智) **高句麗好太王碑文** 

Q2.「辛卯の年」は、西暦★★★である。(立命館) 391

**Q3.**「王」とは★★★の王である。(早稲田) **高句麗** 高句麗と交戦したのは<u>**倭**</u>国であることに注意しよう。

➡子の **長寿王** が都だった丸都城に建立(現在、中国吉林省集安市)

③中国南朝への朝貢 (『 宋書倭国伝 』)…5世紀ア 倭の五王… (讃・珍・済・興・武) が中国南朝に朝貢

【 **興** 】死して弟【 **武** 】立ち、自ら<u>使持節都督倭・【 **百済** 】・新羅・【 **任那** 】・</u>加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事、【 **安東大将軍** 】**倭国王**と称す。

[順帝]の**昇明二年**、使を遣わして表を上る。「**封国**は偏遠にして、藩を外になす。昔より祖禰みずから甲冑をつらぬき、山川を跋渉して寧処に遑あらず。東は[**毛人**]を征すること五十五国、西は[衆夷]を服すること六十六国、渡りて<u>海北</u>を平ぐること九十五国。・・」と。詔して武を使持節都督倭・新羅・任那・加羅・秦韓慕韓六国諸軍事安東大将軍倭王に除す。

### Pain is inevitable Suffering is optional

史料の内容に関わる問題、「ワカタケル大王」時代が古代国家形成過程でもつ意味が東大で 出題された。「武」の名「ワカタケル」が「稲荷山古墳鉄剣」と「江田船山古墳鉄刀」の銘 文に出てくることと関連した問題が多い。「 **安東大将軍** 」という称号も注意。

#### (4) 大陸文化の受容

① 渡来人 読みに注意!

**主仁** → 西文氏の祖先…論語を日本に伝えた。

**阿知使主** → 東漢氏の祖先…医博士・暦博士

弓月君 →秦氏の祖先…秦河勝

ヤマト政権は彼らを **韓鍛冶部 ・ 陶作部 ・ 錦織部 ・ 鞍作部** という 技術者集団に組織し各地に居住させた。

② 儒教の伝来

**五経博士**により医・易・暦がもたらされる。

③ 仏教伝来

公式伝来以前から **司馬達等** らの渡来人が信仰(仏教私伝)していとこと、公式伝来は **聖明王** が百済から **欽明天皇** へもたらされた。仏教受け入れの賛成は**→ 蘇我稲目** で反対は **物部尾奥** で決まり。

また 538 年説の根拠が『 元**興寺縁起** 』であり、もう一つが『 **上宮聖徳法王帝説** 』 552 年説、出典は **日本書紀** までわかれば完璧。

- (5) 古墳時代の人々の生活
  - ①土器…<u>土師器</u> (<u>弥生</u>土器の系譜をひく) **須恵器** (朝鮮伝来の硬質・灰色の土器)
  - 2)習俗

ア 農耕に関する祭祀… **祈年祭 →** (豊作を祈る)、

新嘗祭 ➡ (収穫を感謝)

地域ごとに神々の祭祀が行われ、祭祀の共有を通じて共同体としてまとまりを確保していた。2008 年、2011 年とセンターでは頻出。

イ 呪術的な風習 … 盟神探湯 や 太占 禊や祓にも注意。

③神社 盲点になるので注意。社会常識でもあるね。

天照大神を祀る**→ 伊勢神宮** 玄界灘の沖ノ島を神として祀る**→ 宗像大社** 大国主命を祀る**→ 出雲大社** 三輪山を御神体とする **大神神社** 大和三山が天香久山・畝傍山・耳成山で三輪山は入っていない。

4)遺跡

黒井峯遺跡と三井寺遺跡が図版にある。特に**三井寺遺跡** I は豪族が村落から離れた場所に環濠や柵列をめぐらせた居館に住んでいた例として出る。立命館大出題。 古墳時代の集落は環濠が見られず、<u>堅穴住居と平地住居が併存</u>していた。堅穴住居に は カマド がともなうようになっていた。 (6) 古墳の終末

前方後円墳の造営が終わり 八角墳 が登場。

# 獲加多支鹵大

(7) ヤマト政権と政治制度

①雄略天皇

倭の五王の **武** と推定される **ワカタケル** を表わすと考えられる漢字表記が重要。

- (a) **稲荷山古墳** 出土の **鉄剣** 銘(埼玉)
- (b) **江田船山古墳** 出土の 鉄刀 銘(熊本)

細かいことを言えば稲荷山鉄剣では、①杖刀人という官職は「日本書紀」には登場しないこと②先祖の名が刻まれていること③斯鬼宮(シキノミヤ)の表記があることを出題した大学もある。

石上神宮 **七支刀** が、『日本書紀』に出てくる百済から贈られた七支刀であると考えられていることが立命館大で出題、 やるな!

②氏姓制度

5世紀から6世紀にかけてつくりあげられた支配体制。

\_\_連\_\_…大伴・物部等の職掌を氏とした有力豪族に授与。

君 …地方の有力豪族に授与。

- 大臣・大連 : 臣・連の最高実力者が任じられ、国政を担当
- ② **伴造** : 品部などを統率して朝廷内の職務を分担
- ❸ 国造・県主 :ヤマト政権下の地方官

経済基盤…\_<mark>部曲</mark> (人民)・<u>田荘</u> (土地)を領有、奴婢を所有。田荘は農業経営の 拠点です。

地方支配では服属した地方豪族に<u>国造</u>の地位を与えた。こうした豪族が大王のもと子女を<u>舎人</u>や<u>采女</u>として出仕させた。また支配下の土地や人民を割いて<u>屯倉</u>(直轄地=大王の政治的・経済的拠点)や大王一族への奉仕・貢納にあたる<u>名代・子代</u>を設けた。氏や氏を構成する家々には奴隷として<u>ヤツコ</u>(奴婢)がいた。奴婢に姓はない、アテルイはアテルイ

# ③磐井の乱 魔魔

磐井の乱 527…新羅と結んで継体天皇に対抗→物部氏により鎮圧

「近江毛野臣、衆六万を率いて任那に往かんと欲す。新羅に破られたる…」「大将軍物部麤鹿火 親ら賊帥磐井と筑紫の御井郡に交戦す」。この乱は倭の 伽耶 救援出兵に際してであったこと、鎮圧したのが 物部矗鹿火 だった。九州北部最大の 岩戸山古墳(福岡県)が磐井の墓と考えられ、この古墳では埴輪の代わりに 石人・ 石馬 が立てられている。